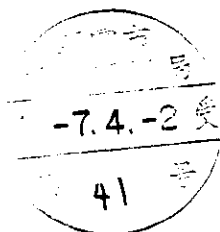


様式第9号（第5条関係）

朝霞市議会議長 様



令和7年4月2日

会派の名称 あさか未来

代表者名 田原 亮

政務活動費収支報告書（会派用）

朝霞市議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項の規定に基づき、下記のとおり令和7年3月の政務活動費収支報告書を提出します。

記

1 収入 (単位：円)

科 目	金 額	備 考
政 務 活 動 費	120,000	
利 子 等	301	
合 計	120,301	

2 支出 (単位：円)

科 目	金 額	備 考
研 究 研 修 費		
調 査 旅 費	121,620	3/3～4 会派視察
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
広 報 費		
広 聴 費		
人 件 費		
事 務 所 費	7,938	コピー機リース及びトナー、その他手数料等
合 計	129,558	

（注）備考欄には、主たる支出の内訳を記載してください。

3 残額 0 円



人払郵便

局
認

8

効期限
2月
まで
必要

東京都江東区東雲1-7-12
KDX豊洲グランスクエア7F

リコーリース株式会社
西日本業務部
契約管理センター 行



リース

A074116830-000
2024/12/31
L011757708-000
521
埼玉第一支店埼玉6

郵便往復はがき

返信

135-8880

063

再契約内容 リース

ご契約者 朝霞市議会あさか未来

期 間 2025年 1月 1日~2025年12月31日
(再リース 3回目)

金 額 年額 95,260円
(内消費税 8,660円)
税率10%年額 86,600円 (消費税 8,660円)

お支払い 2025年 2月 4日
自動振替 <一括払い>

ご指定引落口座
銀行 支店

口座番号の下3桁は、お客情報保護のため「***」と表示しています。
お支払い予定日が休日の場合、引き落しは翌銀行営業日になります。

■継続・終了手続きに関するお問合せ先■

リコーリース株式会社
登録番号 T7010601037788
カスタマー業務部
東日本満了センター
TEL:050-1702-4224

■変更に関するお問合せ先■

西日本業務部
契約管理センター
TEL:06-4799-4400

1AA1006205

2025年 1月14日発行

契約番号 A074116830-000

物件情報

物件連番	1	数 量	1
物件名	RICOH IM C2000		
物件番号			
設置先	埼玉県朝霞市 朝霞市議会 あさか未来		

物件連番	2	数 量	1
物件名	シュレッダー F403S		
物件番号			
設置先	埼玉県朝霞市 朝霞市議会 あさか未来		

以上

物件連番		数 量	

物件連番		数 量	

*本明細を適格請求書の代替書類として保管下さい。

351-0011
埼玉県朝霞市本町1丁目1-1
朝霞市議会 あさか未来 御中
189914720250213



発行日 2025年02月13日

<お問い合わせ先>

リコーリース株式会社
〒135-8518
東京都江東区東雲1-7-12
KDX豊洲グランスクエア7F
満了3G
担当: [REDACTED]
TEL: 050-1702-4224
FAX: 03-6204-0537

【お客様番号】L011757708000

再リース料金のお支払についてのご確認のお願い

拝啓 平素は、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、先般、お客様へ再リースの契約継続のご案内をさせていただきましたが、今回、下記明細の内容に関して、ご入金のご確認がとれませんでした。

つきましては、ご契約内容をご確認頂くと共に、お手間をお掛けしますが、弊社の銀行口座宛にお振込み頂きますようお願い申し上げます。

また、ご不明な点がございましたら、何なりと上記の弊社担当者までご連絡頂きますようお願い申し上げます。

なお、既にお支払済み、または、お支払のお約束を頂いております場合には、行き違いですので何卒ご容赦下さい。 敬具

※ご入金のご確認がとれない場合は、再リースの継続が難しくなることがありますのでご注意ください。

お支払期限	2025年02月20日	【振込先】	[REDACTED] 銀行 [REDACTED] 支店
請求金額合計	95,260円		[REDACTED] リコーリース(カ)

<未入金内容>

× 2. = 15833 (R2.1~2) ① 7,938 (3月分) 4/21/25

契約番号	A074116830-000	再リース3	請求回数 1	約定日 25.02.04	請求期間 25.01.01~25.12.31
契約種類	リース	支払方法 自振	請求金額	95,260 円	(消費税等 8,660 円)
物件名称	RICOH IM C2000		延滞利息	0 円	保守料 0 円
契約者名	朝霞市議会 あさか未来		請求小計	95,260 円	

総計	件数	1	合計	95,260 円
----	----	---	----	----------

② 71,445 (R2.4~R2.12) 7/4/25

①+② 79,383 (2月分)

領収書添付台紙

【研究研修費、調査旅費、資料作成費、資料購入費、広報費、広聴費、人件費、事務所費】

領収書

あさか未来様

2025-2-27

登録番号: T9011001029597

¥69,720

税 10%

(クレジット扱い)

購入商品 JR乗車券類

(40305 24枚)

東日本旅客鉄道株式会社

北朝霞駅VA1発行 50306-01

印紙税申告納

付につき渋谷

税務署承認済

00033641

御請求書

あさか未来 様

請求金額 ¥51,900

(団体)

令和7年03月03日(月)
登録番号T5060002022890



〒325-0056 栃木県那須塩原市本町8-8
TEL:0287-62-0033 FAX:0287-62-0181
URL:http://hotel-tops.com/

日付	内 容	数量	単 価	金 額
03/03	室料	4	9,000	36,000
03/03	室料	1	8,200	8,200
03/03	室料	1	7,700	7,700
	【ご利用計】			51,900
				(10%対象51,900)
	【合 計】			51,900
	内消費税			(4,718)
				(10%消費税4,718)
	カード			51,900

振込先:

領 収 書

あさか未来 様

¥51,900

印 紙

クレジットカードにて ¥51,900 お支払い
(団体) 上記金額を正に領収致しました

令和7年03月03日(月)
登録番号T5060002022890



〒325-0056 栃木県那須塩原市本町8-8
TEL:0287-62-0033 FAX:0287-62-0181
URL:http://hotel-tops.com/

①交通費

	移動区間	交通手段	田原亮	福川鷹子	高堀亮太郎	渡部竜二	西明	飯倉一樹	合計
3日 (月)	北朝霞駅▶那須塩原駅	JR	- (長途急行4日12時)	-	-	-	-	-	
	大宮駅▶那須塩原駅	JR東北新幹線特急券	3,170	3,170	3,170	3,170	3,170	3,170	19,020
4日 (火)	那須塩原駅▶大宮駅	JR東北新幹線特急券	3,170	3,170	3,170	3,170	3,170	3,170	19,020
	那須塩原駅▶北朝霞駅	JR	5,280	5,280	5,280	5,280	5,280	5,280	31,680
			11,620	11,620	11,620	11,620	11,620	11,620	69,720

②宿泊費

宿泊場所	備考	田原亮	福川鷹子	高堀亮太郎	渡部竜二	西明	飯倉一樹	合計
ホテルTOPS黒磯	朝食付	7,700	9,000	9,000	8,200	9,000	9,000	51,900

※宿泊費差額はシングル1名、ダブル1名、ツイン6名（この部屋しか空きが無かったため）

③視察以外の政務活動費3月支出予定

リコーリース（3月分）	7,938
-------------	-------

④3月政務活動費見込み

内容	田原亮	福川鷹子	高堀亮太郎	渡部竜二	西明	飯倉一樹	合計
政務活動費	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	120,000
①+②+③							129,558
							-9,558

令和6年度 朝霞市議会会派あさか未来 視察費用清算書

実施期間： 令和7年3月3日(月)及び4日(火)、1泊2日

実施内容： 別紙「視察報告書」の通り

支出内容： 以下の通り

日付	項目	金額	備考
令和7年2月27日	交通費（新幹線）	69,720	東日本旅客鉄道株式会社
令和7年3月3日	宿泊費	51,900	HOTEL TOPS
	以上		
	合計	121,620	

上記の通り、視察費用を政務活動費から清算したことを報告します。

令和7年4月2日

あさか未来会長 田原亮

令和6年度 第2回あさか未来行政視察【行程表】

令和7年2月27日現在

月日	時間	出発地	利用交通機関	時間	到着地	備考
3月3日 (月)	8:45	【集合】JR武蔵野線「北朝霞」駅、改札付近				
	9:03	北朝霞駅	JR武蔵野線	9:13	南浦和駅	
	9:17	南浦和駅	JR京浜東北線	9:29	大宮駅	
	9:41	大宮駅	JR東北新幹線	10:26	那須塩原駅	
	11:00	那須塩原駅	JR駅レンタカー	11:30	那須町	※レンタカー2日間予約済
	11:30	【昼食】				
	12:30	那須町	レンタカー	13:00	森林ノ牧場	
	13:00	【視察】森林ノ牧場、バターのいこ「障害者福祉の視点を踏まえた農・福・観の連携」				
	15:00	森林ノ牧場	レンタカー	15:30	道の駅	
	15:30	【視察】道の駅明治の森・黒磯「地域交流と地元農産物の魅力発信拠点としての役割」				
	17:00	道の駅	レンタカー	17:15	ホテル	※ホテルトップス（那須塩原市本町8-8）
3月4日 (火)	9:45	【集合】ホテルトップス（朝食）				
	9:45	ホテル	レンタカー	10:00	みるる	
	10:00	【視察】那須塩原市図書館みるる「都市再生整備計画による図書館を拠点とした市民交流拠点」				
	10:30	みるる	レンタカー	11:00	和と輪	
	11:00	【視察】そすいの郷直売センター隣接、和と輪「六次産業型の農福連携（障害者雇用）」				
	12:00	【昼食】				
	12:45	和と輪	レンタカー	13:15	マルホファーム	
	13:15	【視察】マルホファーム「就労継続支援施設との協業による担い手不足へのアプローチ」				
	15:00	マルホファーム	レンタカー	15:30	那須塩原駅	※レンタカー返却
	17:03	那須塩原駅	JR東北新幹線	17:51	大宮駅	
	17:59	大宮駅	JR京浜東北線	18:11	南浦和駅	
	18:14	南浦和駅	JR武蔵野線	18:24	北朝霞駅	

※レンタカー代は実費

1 視 察 期 間	令和7年3月3日(月)～3月4日(火)
2 視 察 日 時	令和7年3月3日(月) 午前13時～15時
3 視 察 先	栃木県那須町、森林ノ牧場
4 視 察 出 席 者	(代表者)田 原 亮 (副議長)福 川 タカ子 (議 員)高 堀 亮太郎 渡 部 竜 二 西 明 飯 倉 一 樹
5 調査事項(目的)	(1) 障害者福祉の視点を踏まえた農・福・観の連携
【視察先説明員】	森林ノ牧場株式会社、那須マネジャー様、株式会社 NTTデータだいちな須事業所所長代理様
【視察先の概要】(人口・面積・主な産業など)	
	・ 那須町人口 23,544 人 (R7.3.1 現在) 面積 372.34 km ²
	・ 栃木県北東部に位置し那須郡に属する。町域の一部は日光国立公園那須地域。
	那須塩原市への通勤率 20.7% (平成 22 年国勢調査)。町の南西を那珂川が流れ、 東側には八溝山地、北東部の黒川は途中まで福島県との県境になっている。
【調査事項】	
	障害者福祉の視点を踏まえた農・福・観の連携と題し、栃木県那須町にある森林ノ牧場の業務を受託し障害者雇用を生み出しているNTTデータだいちの取組を学びました。
	株式会社NTTデータだいちは、NTTグループの特例子会社で、大地に力強く根ざし人も会社も着実に成長しようという思いを込めた会社名だそうです。NTTデータグループのダイバーシティ推進の一翼を担い、ITも活用しながら多様性を実現。社員一人ひとりが成長の機会を得ることができ、社会へも貢献していける会社を目指しています。全国で286番目の特例子会社として、2008年12月24日に東京都江東区の木場公共職業安定所長からの認定書交付を受けました。
	本年2月1日現在の全従業員349名のうち、障害者は274名で、身体障害189名、知的障害39名、精神障害46名をスタッフ75名で支えており、法定雇用率2.5%を達成。来年6月以降は2.7%を目指しているとのこと。NTTデータだいちでは、ITサービス事業部には社員219名、オフィス事業部には社員97名、職域開拓推進部には社員3名、企画総務部には社員19名、そして今回の視察対象である農業事業部には社員11名が配属されています。
	今回の視察では、特に障害者福祉の視点を踏まえた農福連携の視点到重点を置き、8haにおよぶ森林放牧型酪農を営む森林ノ牧場株式会社より、給餌や牛舎清掃などの業務を受託している仕組みを調査しました。特に乳製品の品質に直結する重要な業務であることから、そのクオリティの維持向上には配慮しているようです。

【受託業務の実際】

森林ノ牧場から業務を受託している農業事業部那須事業所には、前述の通り社員11名が就労しています。そのうち障害者は7名、ジョブコーチが3名、パートが1名という構成とのことでした。障害を持つ従業員も全員が地域で暮らしており、この那須事業所への出勤時は送迎対応を行っているとのことでした。障害の特性には当然ながら配慮を行いますが、基本は役割をしっかりと全うするということに主眼を置き、その役割に応じた賃金体系にもしているとの説明でした。自らの役割を果たす達成感からか、長く勤続する社員も多く、中には15～6年もの長期間勤続している方もおられるといえます。

このような形態から障害者雇用を生み出すスタイルは、得てして企業側の法定雇用率達成が目的化してしまっていたり、地域との交流が希薄だったりすることもある。その実状を問う質疑に対しては、隣接する交流スペースなど地域にも開かれた空間を活用し、障害があっても様々なことにチャレンジできるようなサポートを心がけているという回答であった。実際、我々が視察をさせていただいている最中も、障害があると思われる方の温かく出迎えてくださり、来訪者との交流も自然な形で生まれている様子を伺うことができました。また、牛舎や給餌のパターンを障害者の関わりに合わせて無理ない勤務形態にするなど、作業の内容やペースを雇用に合わせていく様々な工夫が見て取れました。

その他、高品質な乳製品を生み出すことによって広がる六次産業的な製品開発にも取り組んでいる他、古書を全国から集めて発送する古書リサイクル拠点「NPO 知のアトリエ」の業務も受託がはじまっています。循環する経済と持続可能な共生社会を作っていこうとする森林ノ牧場、そしてその業務を受託するNTTデータだいちの皆様の実践は、本市における障害者福祉及び農業商工業との連携の参考として活かしていきたいと思えます。

【添付資料】

- ① PPT資料「NTTデータだいち那須事業所案内」
- ② 森林ノ牧場那須パンフレット

朝霞市議会あさか未来 視察報告書

No.2 - 1

1 視 察 期 間	令和7年3月3日(月)～3月4日(火)
2 視 察 日 時	令和7年3月3日(月) 午前15時30分～17時
3 視 察 先	栃木県那須塩原市、道の駅明治の森・黒磯
4 視 察 出 席 者	(代表者)田 原 亮 (副議長)福 川 タカ子 (議 員)高 堀 亮太郎 渡 部 竜 二 西 明 飯 倉 一 樹
5 調査事項(目的)	(1) 地域交流と地元農産物の魅力発信拠点としての役割
【視察先説明員】	那須塩原市産業観光部農務畜産課農業振興係係長、 XXXXXXXXXX 様
【視察先の概要】(人口・面積・主な産業など)	
・ 那須塩原市人口 113,703 人 (R6.4.1 現在) 面積 592.74 km ²	
・ 栃木県の北部に位置し、東京都から 150km 圏、宇都宮市からは約 50km の距離にあり、広大な那須野が原の北西一帯を占めている。面積の約半分を占める山岳部は日光国立公園を形成、新緑や紅葉など四季折々の多彩な表情を持つ。	
【調査事項】	
今回の農福連携という大きなテーマに合わせて、那須塩原市長が勧めてくださった視察先が「農家が集まる道の駅」というコンセプトの明治の森・黒磯でした。再整備以前の旧物産センターでは「如何に安く売るか」ということに注力していたそうですが、現在は販売品にしっかりとストーリーと付加価値を乗せ、参加する農家の収入は増えていると言います。 元々の旧物産センターは築20年が経過し、老朽化と狭あい化が著しい施設だったとのことでした。持続可能なまち那須塩原市の構築に向けて、地域活性化の拠点となるような再整備の話が出て、令和3年9月、外部のアドバイザーに協力要請したことがきっかけだったとのこと。総事業費約11億6千万円のうち、デジタル田園都市国家構想交付金の地方創生拠点整備タイプ(建物、乳製品製造設備、厨房機器、POSシステム)と、地域脱炭素・再エネ推進交付金のCO2排出削減に向けた設備導入事業(太陽光発電設備、蓄電池設備)を活用した再整備事業です。 特徴として挙げられるのは、明治の森・黒磯の運営会社です。指定管理として施設全体を管理している株式会社明治の森市場は、行政だけではできない「地域に根差した」事業を実施し、地域経済の発展に寄与するとともに、地域の誇りとなる施設として「持続可能なまち那須塩原市」の実現に向け、ともに成長しながら未来を築いていける期待があり、その設立時代表取締役では、前段に訪れた森林ノ牧場の山川代表が就任していることです。民の立場から参画し、民の支援を活かして「田舎で暮らす」をつくるというビジョンの実現に取り組んでいます。	

【特徴】

明治の森・黒磯の特徴は、農家が集まる道の駅というテーマを掲げ、生産者自身が一番の営業マンであるという位置づけで、農のストーリー（文脈）を伝えることを通じてその価値を伝えようと取り組んでいます。生産者が作り出す農産物は、産地直売のみならず、美味しさを引き出したり開発してくれる説明の多い料理店で提供され、農家の手土産と題してうんちくのある加工を施すなど、その取り組みは多岐に渡ります。全ては「田舎で暮らす」をつくるというビジョンにつながる、このサイクルが運営会社明治の森市場の強みでもあります。現在はオープンしたばかりでまだ四半期が経過した段階ではありますが、この時点で1年目からの黒字化を見込んでいるとの説明でした。

本市においては、国道254バイパス開通の整備が進んでおり、整備後は首都圏等及び周辺部からのアクセスは飛躍的に向上し、開発需要の高まりが見込まれます。沿道の活性化は大きな課題であり、チャンスでもあるという視点から、今回の視察で得た農家の主体的な参加は参考にしたいと考えております。

【添付資料】

- ① PPT資料「道の駅明治の森・黒磯」資料
- ② 農家が集まる道の駅パンフレット4種

朝霞市議会あさか未来 視察報告書

No.3 - 1

1 視 察 期 間	令和7年3月3日(月)～3月4日(火)
2 視 察 日 時	令和7年3月4日(火) 午前10時～11時
3 視 察 先	栃木県那須塩原市、那須塩原市図書館みるる
4 視 察 出 席 者	(代表者)田 原 亮 (副議長)福 川 タカ子 (議 員)高 堀 亮太郎 渡 部 竜 二 西 明 飯 倉 一 樹
5 調査事項(目的)	(1) 都市再生整備計画による図書館を拠点とした市民交流拠点
【視察先説明員】	那須塩原市生涯学習課様、図書館みるる司書様
【視察先の概要】(人口・面積・主な産業など)	
・ 那須塩原市人口 113,703 人 (R6.4.1 現在) 面積 592.74 km ²	
・ 栃木県の北部に位置し、東京都から 150km 圏、宇都宮市からは約 50km の距離にあり、広大な那須野が原の北西一帯を占めている。面積の約半分を占める山岳部は日光国立公園を形成、新緑や紅葉など四季折々の多彩な表情を持つ。	
【調査事項】	
那須塩原市図書館みるる視察の目的としては、都市再生整備計画の一環として整備された「みるる」の機能や運営の実態を学び、図書館を拠点とした市民交流の可能性に触れることです。朝霞市では図書館の大規模改修が完了しましたが、市民交流の視点をより積極的に取り入れることが、市民の利便性向上や地域交流の活性化に寄与すると考えています。 みるるは、JR那須塩原駅西口の再開発エリアにおいて2021年に開館した図書館で、都市再生整備計画の一環として整備されました。単なる書籍貸出の場にとどまらず、カフェや多目的スペース、ワークスペース、キッズスペースなどを備え、市民の多様な活動を支える拠点となっています。館内にはコワーキングスペースが設けられ、仕事や学習の場としても活用されています。 また、カフェが併設されていることで、利用者が気軽に立ち寄れる雰囲気醸成されており、これは市民アンケートで一番多かった希望から一番最初に決まったとの説明が印象に残っています。設計段階から市民の声が反映されていることが伺えます。さらに、市民が主体となるイベントやワークショップの開催を支援する仕組みも整えられており、地域コミュニティの活性化にも寄与しています。 図書館を市民交流拠点として発展させるためには、多様なニーズに対応できる空間づくりが重要ですが、みるるは読書の場にとどまらず、仕事や学習、地域活動の拠点として機能しており、幅広い世代が利用しやすい環境が整えられていました。また、駅前再開発と一体的に整備されたことで、市の活性化にも貢献している点が	

印象的でした。朝霞市の図書館についても、地域の特性を活かしながら、市民が気軽に集える場となるような工夫が求められます。

また、みるるではＩＣＴ技術の活用が進んでおり、電子図書サービスの提供や自動貸出機の導入、フリーＷｉ－Ｆｉ環境の整備も進んでいます。朝霞市においても、デジタル技術を活用した利便性の向上を図ることで、より多くの市民にとって利用しやすい図書館となることが期待されます。

本視察を通じて、図書館が市民交流の拠点となる可能性を改めて実感しました。今後、朝霞市の図書館運営においても、多機能化や地域連携の強化を図り、市民にとってより魅力的な施設となるよう提案をして参りたいと思います。

【添付資料】

- ① 那須塩原市図書館みるるパンフレット
- ② みるる通信第２７号、第２８号、第２９号
- ③ なすしおばらこどもだより、みるるVOL. ４７
- ④ みるる見取り図
- ⑤ はじめてのシニアライフデザイン（みるる共催ワークショップ）
- ⑥ くるる通信２月号vol. ６０

朝霞市議会あさか未来 視察報告書

No.4 - 1

1 視 察 期 間	令和7年3月3日(月)～3月4日(火)
2 視 察 日 時	令和7年3月4日(火) 午後12時～13時30分
3 視 察 先	那須塩原市、株式会社テトテそすい事業所、甘味処和と輪
4 視 察 出 席 者	(代表者)田 原 亮 (副議長)福 川 タカ子 (議 員)高 堀 亮太郎 渡 部 竜 二 西 明 飯 倉 一 樹
5 調査事項(目的)	(1) 六次産業型の農福連携と障害者雇用
【視察先説明員】	株式会社テトテ取締役、管理者兼サービス管理責任者様
【視察先の概要】(人口・面積・主な産業など)	
・ 那須塩原市人口 113,703 人 (R6.4.1 現在) 面積 592.74 km ²	
・ 栃木県の北部に位置し、東京都から 150km 圏、宇都宮市からは約 50km の距離にあり、広大な那須野が原の北西一帯を占めている。面積の約半分を占める山岳部は日光国立公園を形成、新緑や紅葉など四季折々の多彩な表情を持つ。	
【調査事項】	
障害者雇用の促進と、農業の持続的な発展を両立させる六次産業型の農福連携の取組について学ぶことを目的として伺いました。株式会社テトテは、農業と福祉を掛け合わせた生産活動を通じて、障害のある方々の就労機会を創出し、地域社会との結びつきを強める事業を展開しており、その具体的な取組内容を実際に確認することが出来ました。	
いくつかの事業所を運営する中で、矢板市の道の駅内にあるエコモデルハウスを活用し、令和6年4月に「食事・甘味処 和と輪」をオープン。この施設では、障害者福祉サービスの一環として就労継続支援A型の事業を行い、農業生産物を活用した食品の加工・販売を行っています。	
特に、テトテが栽培した野菜や小豆を使用した甘味や食事を提供することで、農産物の付加価値を高め、地域の特産品として広める役割も担っています。この取組は、単に障害者の雇用機会を生み出すだけでなく、農業と地域社会をつなぐ重要な役割を果たしており、六次産業化による地域活性化の好例といえます。	
テトテは、令和2年4月に那須塩原市の認定農業者となり、農家から土地を借りて技術指導を受けながら、野菜や小豆の栽培を開始したそうです。現在は30R(約3ヘクタール)の農地で、精神障害を有する方々が約7割を占める中、作業を分担しながら生産活動を行っています。	
農作業は体力的な負担が大きく、特に精神障害のある方々にとっては過度な負担となる場合もありますが、テトテでは作業の工程を細かく分け、個々の能力や特性	

に応じた役割を担うことで、無理なく作業を進められる体制を整えています。その結果、障害のある方々が安心して働きながら自己効力感を高め、社会とのつながりを持つことができる環境が実現されています。

また、テトテの取組が地域社会に浸透していく上で、自治体の支援や市民の理解の促進も大きな役割を果たしています。特に、「和と輪」の取組については、市長がさまざまな場面で発信しており、地域住民への認知度向上につながっているとのことでした。行政と民間が連携し、こうした事業を広く周知することが、持続的な地域づくりのために重要であると感じました。

本視察を通じて、農業と福祉の連携による新たな就労支援の可能性を実感しました。障害のある方々にとって、働くことは社会とつながる重要な手段であり、農業という分野においてその機会が提供されていることは非常に意義深いものです。朝霞市においても、農業分野における障害者雇用の可能性や、六次産業化を通じた地域活性化の取組について、参考にすべき点が多くありました。今後、本視察で得た知見を活かし、朝霞市における障害者雇用の促進や農業との連携について検討を深めていきたいと考えております。

【添付資料】

- ① 株式会社テトテ事業案内、就労継続支援（農業×福祉×六次化）
- ② テトテ活動報告（多様な仕事を創出し、地域の持続可能性を高める）
- ③ 甘味処和と輪、おすすめメニュー

朝霞市議会あさか未来 視察報告書

No. 5 - 1

1 視 察 期 間	令和7年3月3日(月)～3月4日(火)
2 視 察 日 時	令和7年3月4日(火) 午後14時～15時30分
3 視 察 先	栃木県大田原市、就労継続支援A型「ポラリス」
4 視 察 出 席 者	(代表者)田 原 亮 (副議長)福 川 タカ子 (議 員)高 堀 亮太郎 渡 部 竜 二 西 明 飯 倉 一 樹
5 調査事項(目的)	(1) 就労継続支援との協業による担い手不足へのアプローチ
【視察先説明員】	農業生産法人、合同会社マルホファーム代表社員、 XXXXXXXXXX 様
【視察先の概要】(人口・面積・主な産業など)	
・大田原市人口 69,470 人 (R7.2.1 現在) 面積 354.39 km ²	
・栃木県の北東部に位置し、市の中西部は日本でも有数の鮎の漁獲量を誇る清流 那珂川と箒川に囲まれた、那須五峰から広がる那須野が原の扇状地にあたり、 東部は八溝山系の美しい山並が連なる環境にある。	
【調査事項】	
就労継続支援との協業による担い手不足へのアプローチというテーマで、障害者雇用や農福連携、六次産業化の取組を中心に学んできた視察でしたが、最後の視察地であるポラリスでは、農業が抱える課題に対するマルホファームの独自のアプローチに大きな衝撃を受けました。これまでの視察で六次産業化の必要性を強く意識していた中、マルホファームのXXXXXXXXXX代表が明確に「六次化はしない」と言い切る取り組みの実践を目の当たりにしたことは、農業と福祉の本質的な課題解決のあり方を改めて考えさせられる契機となりました。 マルホファームが掲げる農福連携の目的は、施設完結型の福祉支援にとどまらず、地域農業の高齢化、労働力不足、担い手不足といった深刻な課題を解決することにあります。つまり、農業の現場における人手不足と、福祉の現場における就労機会の提供をマッチングさせることで、地域農業の持続可能性を高め、新たな担い手を育成することが真の目的であるということです。福祉を活用した労働力の供給が、単なる支援ではなく、地域農業そのものを支える柱となり得るという視点には、大きな学びがありました。 XXXXXXXXXX代表は、農業の本質は品質の追求にあり、六次産業化による加工や販売は「得意な人に任せるべき」との考えを貫いていました。そのため、マルホファームは自社で六次化を進めるのではなく、最高品質の農作物を生産し、それを生かせる企業や団体と連携するスタイルを確立しています。 この方針のもと、地域のニーズに応じたパッケージセンターの整備、三年晩茶や	

「大田原の休息」ブランドの確立といった新たな取組が次々と生み出されてきました。これらはすべて「辛いところに手が届く発想」から生まれており、地域課題の解決を第一に据えた結果としての実践であると感じました。

この視察を通じて、農福連携は単なる社会福祉の枠を超え、地域社会の持続可能な成長に直結するものであることを改めて認識しました。農業の現場で実際に働くことで、障害のある方々が社会の一員として役割を果たし、地域の生産活動に貢献できることが示されています。

また、行政が単独で解決できない課題については、当事者同士が意識を共有し、大同団結して粘り強く交渉することが不可欠であるとの指摘も印象的でした。例えば、相続税の問題など、市単独では解決が難しい課題については、市民と行政が一体となり、戦略的な対応を進めることが求められます。

視察全体を振り返ると、農業と福祉をどう結びつけるかという課題に対し、「つなぐ力」が極めて重要であることを痛感しました。単なる労働力の補完ではなく、地域課題と労働の根幹をどのように組み合わせ、win-winの関係性を築いていくのか。その視点こそが、今後の朝霞市における農福連携の在り方を考える上で、最も重要なポイントになると考えます。今回の視察で得た知見を活かし、地域の特性を踏まえた実践的な取組を検討して参ります。

【添付資料】

- ① 事業案内、私たちの挑戦～地域農業の持続的継承・成長～
- ② 大田原の休息「maruhofarm」
- ③ 大田原の休息「サステナブル・ツアー」ご案内